



燃ゆる感動がごしま国体

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2023

審判副委員長

福永逸郎

戦評用紙

種別	<input type="checkbox"/> 少年男子 <input checked="" type="checkbox"/> 少年女子 (該当する種別にチェック)	会場	大崎町ビーチスポーツ専用競技場
----	---	----	-----------------

令和 5 年 9 月 19 日	火曜日	第 4 日目
-----------------	-----	--------

D	コート	第 4 試合
---	-----	--------

<input type="checkbox"/> 5・7位決定戦	<input type="checkbox"/> 3・4位決定戦	<input type="checkbox"/> 準決勝	<input checked="" type="checkbox"/> 決勝
----------------------------------	----------------------------------	------------------------------	--

◎試合結果 (該当する種別にチェック)

勝利チーム						
東京都	2	}	21 - 18	}	1	
都道府県名			14 - 21		千葉県	都道府県名
			15 - 12			

【審判員】

1stレフェリー: 関根 孝司 (福岡県) 2ndレフェリー: 中村 英和子 (鹿児島県)

スコアラー: 堀之内 亜樹 (鹿児島県) アシスタントスコアラー: 森 心音 (鹿児島県)

【戦評】

記載者: 松元 秀樹

決勝戦は、関東勢同士の対決となった。立ち上がり伊藤の連続サーブでリードした千葉であったが、

東京も森のブロックなどでジワジワと追い上げ接戦の末、東京が第1セットを先取した。

第2セットは、千葉が伊藤のサーブエースやスパイクでリードし、追う東京は宇都木のサーブと

スパイクで食い下がるが、松崎のネット際の強さと伊藤のレシーブからの強打で引き離れた千葉が

第2セットを取り返し、ファイナルセットにもつれ込んだ。

第3セットも一進一退の攻防となったがサイドアウトが続く中、際どいラリーを征した東京が逃げ切り

優勝を飾った。